



ミクロネシア NEWS

2020年6月2日第18号(最終号)
元 JICA 青年海外協力隊
ミクロネシア連邦派遣
江原小学校 5年1組担任
磯崎 春美

カセレーリエ！江原小学校のみなさん、お久しぶりです。青年海外協力隊としての1年9カ月の任期を終え、今年の3月末に日本に帰国しました。4月からは江原小学校の教員として復帰しました。どうぞまた、よろしくお願いします。

久しぶりに学校に来てみると2年の間にみなさんすっかり大きく成長し、とても驚きました。校舎を歩いてみると、南校舎にキッズプラザができていたり、体育館の改装があったりと江原小も大きく変わり、まるで竜宮城から帰ってきた浦島太郎のような気持ちになりました。そんな中、同僚や保護者の方が「おかえりなさい！」とあたたかく迎えてくださったり、個別連絡では「ミクロネシアニュース、楽しく読んでいましたよ。」とうれしい言葉をかけてくださる方がいたりしました。おかげで不安な気持ちは消えて、またこの場所で頑張っていこうと決意しています。

日本に帰国、こんなことにびっくり！

さて、3月20日にポンペイを出国し、翌日の21日に日本に帰国しました。ポンペイ→グアム→日本と乗り継いでの到着でしたが、グアム空港では検査の手続きのため、いたるところに長蛇の列ができていました。6時頃到着したのに、結局空港を出たのは夜の10時近く。レストランもデパートも感染防止で閉まっていたので、ホテルの売店で小さなアイスを買って、一人でおつかれさま会を開きました。



翌日も早朝の便がキャンセルとなり、どうなることかと思いましたが、昼便で出発できやっとのことで日本に着くことができました。南の島の気候に慣れきった体には3月の気温はとても寒く、成田空港を出てからは寒さですっと震えていました。今年、日本の寒い冬が越せるのか、今からとても心配です。

その他にも日本に帰ってきて驚いたことが2つありました。きっとみなさんにとっては当たり前のことだけれど、私にとって「やっぱり日本はすごい！」と思うことだったので紹介します。

公共施設がとてもきれい。(特にトイレ)

空港について「日本のトイレはこんなに清潔で素晴らしかったのか。」と感じました。ウォシュレットもあればハンドドライヤーもある。海外の空港のトイレはペーパーがなかったり、汚れていたりすることがめずらしくありません。きれいに清掃してくれる方に感謝しなければと思いました。学校も同じで、きれいなトイレを感謝の気持ちをもって使いたいなと思いました。

食べ物がおいしい、野菜の種類が豊富

日本に帰ってきて初めに食べたのは、大好物の納豆です。あまりのおいしさに気絶しそうになりました。そしてスーパーに並ぶたくさんの新鮮な野菜に感動。栄養たっぷりの野菜のおいしさを味わいました。



音楽専科、奥野先生に出会う！

ポンペイからの帰国後14日間の自宅待機が終わり、江原小学校に戻ってくるとすてきな出会いがありました。その方は音楽専科の奥野歩先生です。みなさん、実はこの方一度ミクロネシアニュースで登場しています。(ミクロネシアニュース第12号参照)

なんと奥野先生は20年ほど前にミクロネシア連邦の、しかも私と同じ任地のポンペイ島で海外青年協力隊として活躍されていたのです。また、12号で紹介した『わたし南の島で先生しました』という本の著者でもあります。奥野先生が当時音楽の先生として働いていた小学校は私の家から徒歩20分ほどの場所で、私もよく子供たちに日本のダンスを教えに行っていました。日本に帰ってきてからもポンペイ語で会話できる人が身近にいるとは思わず、うれしい出会いに感動しました。

ミクロネシアニュース、最後のメッセージ

今までこの通信を読んでいただき、ありがとうございました。1年9か月の任期を振り返り、学んだことや考え方が変わったことが数え切れないほどありました。この経験から得たことを、これから大人になるみなさんにメッセージとして送らせてください。

第一に、「世界は自分の常識とは全く違うことで溢れている」ということです。日本で当たり前なことでも、世界では違うことがたくさんあります。ミクロネシアに行ったことで「日本とのちがい」に数多く気付くことができました。例えば、算数では長さの単位はcmではなく、インチ、フィート、ヤード、マイルという単位を使います。なので、定規に書かれている単位も違いますし、身長や足の長さの表し方も異なります。(私の身長は158cmですが、この単位で表すと5フィート2インチです。)量もパウンドやオンス、気温も℃ではなく°Fを使います。みなさんにもこういった「ちがい」に触れる経験をしてほしいです。

第二に、「海外の文化を知ること、自分の国について深く考えることができる」ことです。日本がミクロネシアを統治していたこと、この国が戦争の舞台になっていたことを知りました。文化や歴史を知ることの重要性を感じました。また、日本のいいところも実感すると同時に、日本にはない自然や文化の素晴らしさも発見できました。私もまだまだそんな体験をしていきたいと思っています。

最後に、「自分にできること、やりたいことをみつける。それを実現するための能力を磨く」ことです。「やりたいことはたくさんあるのに、アイデアや知識が足りない！英語力が足りない！」活動しているとそんなことがよくありました。みなさんも大人になるにつれて興味のあることや将来こんな仕事をしたいなと考えるようになると思います。その時に役立つ力をつけるために、興味のあることを調べ、深く学んでみてほしいなと思います。私も、今英語の資格試験に挑戦しています。

